

科学館開館40周年
天文学40年間のおもなできごと

～2000年代編～

★2001年5月

ハッブル宇宙望遠鏡
キープロジェクトによる
ハッブル定数の精密決定

★2001年11月

しし座流星群における
流星雨の観測

★2003年5/9

小惑星探査機
「はやぶさ」打ち上げ

★2004年1月

火星探査機「スピリット」
「オポチュニティ」
が火星着陸に成功

★2005年11/20

小惑星探査機「はやぶさ」
が小惑星「イトカワ」
に着陸成功

★2006年8/24

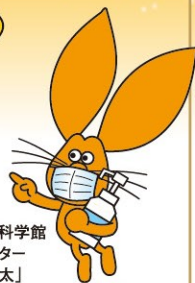
惑星の定義が決まり、冥王星が惑星から準惑星へ

★2006年10月

東広島天文台「かなた望遠鏡」
ファーストライト

★2007年9/14

月周回衛星「かぐや」打ち上げ
(H-IIA13号機)



こども文化科学館
キャラクター
「びよん太」

感染拡大防止
対策をして、
みんなで楽しもうぜ!

この星空は

9月15日23時頃
10月15日21時頃
11月15日19時頃

2020 秋の星空

いつもはほかの季節より控えめな秋の星空ですが、今年は火星がうお座でひときわ明るく輝いています。

うお座から少し離れたところには、ベガス座とアンドロメダ座の星からなる秋の四辺形があります。この四辺形を目印にして、西の辺を南にのぼすと、秋の星座で唯一の一等星・みなみのうお座のフォーマルハウトが、

東の辺を南にのぼすとくじら座のデネブカイトスが見つかります。くじら座には、周期的に明るさが変わる変光星ミラ(周期:約332日)があり、今年は10月ごろに明るくなります。赤く輝く姿を火星と見比べてみましょう。

Wの形をしたカシオペヤ座からは、北の方角を示す北極星をたどることができます。

天文トピック

10月1日 木 中秋の名月

今年満月の一日前
(10/2が満月)です。



10月6日 火 火星最接近

2年2ヵ月ぶりの接近で、とても明るく赤い姿が見られます。

《月齢》

9月	2日/満月	●
	10日/下弦	●
	17日/新月	●
	24日/上弦	●
10月	2日/満月	●
	10日/下弦	●
	17日/新月	●
	23日/上弦	●
11月	31日/満月	●
	8日/下弦	●
	15日/新月	●
	22日/上弦	●
12月	30日/満月	●